



■中学生防災リーダー認定講習の実施

実施の狙い

- 市として例年出前講座にて市民への防災啓発を行ってきたが、対象者が町会をはじめとする各団体が主になっていたため年齢層が高めとなっていた。
- 中学生に対しての防災リーダー認定講習を行うことにより、児童への防災啓発と並行して、その内容を家庭に持ち帰って話すことにより、子育て世帯（20-50代）へのアプローチも可能となる。
- 講習の実施場所が各中学校であるため、教員も生徒と一緒に講習を聞くことができ、教育関係者への防災における周知啓発も並行して行える。

今年度の実施状況

実施日 : 令和5年8月～9月

実施学校 : 芝中学校・八幡木中学校・鳩ヶ谷中学校・里中学校

実施内容 : 2部構成で前半は座学として防災に関する講演を行い、後半は「LEDバルーン」・「簡易トイレ」・「毛布による応急担架」・「水消火器」・「三角巾による応急手当」の実技講習を実施。

4中学校併せて636名の生徒に対して防災リーダー認定講習を実施